

小倉生健会「第13回総会」開催 “会員をふやし、生健会のネットワークを広げよう”



総会風景

小倉生健会は、コロナのために延期していた第13回総会を4年ぶりに開催し、藤沢・出口両市議から来賓あいさつを受けました。

総会は、弁当を食べながら開催され、まず、八記会長が開会あいさつで、①生活保護への偏見やバッシングで生活保護を利用できる人の2割しか利用できていない。②弱肉強食

の新自由主義が更に格差と分断を強めている。③そんな中で、“生活に困窮している人の力になる生健会”のネットワークを広げよう。そのためにも会員を増やしましょうと呼びかけました。

飯田事務局長は活動報告で、生健会が毎市議会への陳情。様々な相談活動。生活保護110番や、コロナ相談会、困りごと支援村。生存権裁判。市への予算要望や懇談・区保護課への要請。毎月の会報発行などで頑張ったと語りました。新年度の活動方針や規約改正なども提案され承認されました。

総会では、久しぶりに顔を合わせる会員や、会員以外の方も3人が参加し有意義な総会になりました。

ネット上で、世帯の最低生活費を簡単に計算

生活保護を利用できる条件は、大まかに次の二つです。

- ①毎月の収入が、住んでいる自治体の最低生活費以下。
- ②預貯金や手持ち金の合計が①以下。
株券や高級貴金属、高級車など(生命保険や冠婚葬祭保険は生健会に相談を)は、手持ち金になります。換金に時間がかかる場合はOK。

そこで分かりにくいのが、最低生活費(生活保護費)です。この最低生活費をスマホやパソコンで簡単に知る方法は、「生活保護の自動計算サイト」で検索してください。

自治体名を入力し、年齢などを入れます。

そのほかに児童養育、母子、障害者などの各加算や家賃への住宅扶助費なども簡単に表示されます。

支給される生活保護費は、世帯の最低生活費と、年金や給与(必要経費を差し引いた)の合計との差額です。年金が4万円で最低生活費が10万円の場合は、差額の6万円を毎月保護費として受け取れます。

ほかに、健康保険料や医療費、介護保険料や利用料が無料に。出産や葬儀費用や子どもの学習支援費なども支給されます。

不明なことは、生健会へお電話ください。

小倉生健会
生活と健康を守る
一人はみんなのために、みんなは一人のために



勝山公園のメタセコイア

えっふん 西日本新聞の“社説”に共感 思いは同じだ!

6月25日付け西日本新聞の社説に共感しましたので、その一部を紹介します。

大企業や富裕層優遇との批判があった安倍晋三政権の経済政策「アベノミクス」を修正し、拡大した格差を是正するのが原点ではなかったか。岸田文雄政権が看板政策に掲げる「新しい資本主義」が迷走している。当初の分配強化の姿勢は後退し、成長重視に先祖返りしてしまった。

経済成長の果実を働く人や低所得層に分配し、分厚い中間層の形成と経済の底上げを実現すべきだ。(略)

雇用の安定は国民生活の基盤である。労働力の移動を進めるために、雇いを不安定にすることがあってはならない。政府は転職を促すために、同じ会社に長く勤めるほど税負担が軽くなる退職金制度の見直しも明記した。定年後が不

安になるような手法で、賃上げを伴う労働移動が生じるのか。大いに疑問だ。

そもそも、全ての労働者が成長産業に移れるわけではない。社会には多種多様な仕事がある。たとえ生産性が低くても欠かせない産業もある。新しい資本主義は、非正規を含む働く人への広範な目配りがやはり不十分だ。(略)

全国一律の最低賃金に向けて地域間格差を縮小すべきだ。地方の中小零細企業は人件費の負担が増す。そこを下支えする政策を並行して用意するのも政権の責任である。

いかがでしたか?
多くの人の思いと一致し、社会が発展する正当な方向だからこそ“社説”として掲載したのでしょ。

メタセコイアは“生きている化石”

韓国ドラマ“冬のソナタ”で有名になったメタセコイア。

初めてメタセコイアを見たのは昭和34年、門司市立古城小学校に「生きている化石 メタセコイア」という名札がついた2mぐらいの木があり、“なぜ化石が生きているの”と思ったことを覚えています。

次に見たのは大人になって、小倉北区の金田公園でした。杉に似た20mぐらいの美しい木で、てっぺんが尖った円錐形の姿を見るたびに、何という名前だろうと思っていました。

ところが、秋になると紅葉し、11月にはすっかり葉を落としてしまいました。私の常識では杉は常緑樹で紅葉も落葉もしないと思っていましたので驚きました。

メタセコイアは1939年に日本で化石が発見され命名されましたが、1945年に中国四川省で現存することが確認されたことから“生きている化石”と呼ばれるようになりました。1949年に中国から昭和天皇に挿し木と種子が送られ、曙杉という和名が付けられました。小学校で目にしたのは、それからわずか10年後だったのです。

昔、メタセコイアが栄えていた頃、恐竜も生息していました。日本ではメタセコイアが大地を覆っていたようです。それから長い年月が経過し、メタセコイアは石炭になったことを最近知りました。

自衛隊候補生の「乱射事件」から

18歳の自衛隊候補生が小銃で隊員を死傷させました。

事件後、岐阜県警に逮捕され直ぐに検察に送検されました。

テレビを見て驚きました。

候補生の実家を家宅捜索していたのは「military police」の帽子をかぶった陸上自衛隊の“警務隊”でした。

「military police」は直訳すると軍隊警察で、略称はMPです。MPは軍隊の中の警察、つまり憲兵です。

昔、憲兵が国民の取締りを行った暗い過去がよみがえりました。

日本に軍隊はないとされていますが、憲兵が日本に実在することを初めて知りました。



“小倉タイムス”誌が 詳細報道 生健会の市議会陳情 陳情者が議場で傍聴できず

傍聴定員オーバー 元市議も 委員会室 入れず仕舞い



元市議の波田千賀子さん。傍聴席が満員なので立って陳情審査を聞いていた。金属製パイプ柵の向こうは執行部席。余裕があるが……。

議会への陳情、請願は日本国憲法16条にも記されている。引用する。「何人も損害の救済、公務員の罷免命令又は規則の制定、廃止又は改正その他の事項に関し、平穩に請願する権利を有し、かかる請願をしたためにいかなる差別も受けない。」

北九州市議会の陳情・請願制度は市民運動やその動き掛けて県議会や他自治体に比べれば「民度」は高い。口頭陳情させない、しない議会も多々。審査は議員だからといって北九州市が一番いいということではない。

北九州市の議会改革は市政始まって幾々おこなわれてきた。傍聴制度のブラッシュアップの源になったのが2000年に制定された「北九州市議会基本条例」。同付則に「市民との協働による開かれた議会の実現」と記されている。

武内和久市長になって初めての6月市議会の市議会

事務局の「令和5年度予算要求の方針」の冒頭に以下が記されている。

「北九州市議会では、『北九州市議会基本条例』に基づき、市民との協働による開かれた議会の実現を図り、市民の福祉の増進及び市政の発展に寄与することを旨とし、政策立案及び政策提言機能の強化や議会改革などに積極的に取り組んでいる」と記されている。

市民との協働とは何か。

◇

5月17日午前10時。6月議会を前に市議会総務委員会、環境水道委員会、保健福祉委員会の3つが同時に開会。

環境水道委員会以外で陳情があったが、口頭陳情が行われたのは保健福祉委員会だけだった。

市議会棟3階には委員会会議室が6つ設置されている。

第1会議室から第6会議室まであり、第6会議室が一番広く、傍聴席は20席。市長出席の予算特別委員

会や決算特別委員会にも使われ配信設備も完備。

第1、第2、第4委員会室の傍聴席は12席。第3と第5は10席。第6は前述した20席となっている。委員数は総務財政も保健福祉も10人。環境水道は9人。

第1会議室で開催した保健福祉委員会同日、「生活と健康を守る会北九州ブロック（略称・生健会）」が陳情、口頭陳述した。

事前に事務局からの人数打診は代表の元市議の波田千賀子氏にあった。

「今回の陳情審査は2団体、もうひとつの団体は2〜3人ぐらいだと思います」（は座れる）と思います。内容連絡があった。蓋を開けてみたら生健会から11人が参加。もうひとつの団体から3人参加。他に元市議の柳井誠氏の合計15人だった。

椅子は12席。

で、もうひとつの団体と生健会は代表の波田氏と元市議の八記氏が廊下に出て

陳情審査を立ち聞いた。もうひとつの団体の陳述が終わる参加者3人の内、2人が退席。

空いた席に波田氏が座った。八記氏は引き続き廊下に立ったまま審査の行く末を聞いた。

元市議は「あとひとつ椅子を出すだけで自分たちが出した審査を委員会室内で傍聴できるのに酷い」と言う。写真を見ても分かる通り、パイプ柵前の執行部席はガラガラ。この融通なき仕打ち。有権者を蔑ろにするな。

議会事務局担当課に聞いた。担当課長は当日のことを覚えていた。同課長は「傍聴規則」に則り、市民団体の陳情の場合は「予め人数を聞いておくが開会1時間前から先着順になっていく。先に帰る傍聴者と交代し傍聴するなど勧めない」。

HPの「傍聴」欄にも先着順と明記。予め事務局が陳情団体に聞いてきたのは「親切」なのだろうか。

20席ある第6委員会室の総務財政委員会とパートナーできないのか。

この点も議会事務局は「委員会が1つの場合は第6委員会室で開催するが、6つの常任委員会の指定部屋割」がある、と言った。

総務財政は第6、保健福祉は第1、と言った。今も、共産党派所属だった元市議が3人傍聴していたので共産党の荒川団長に聞いてみた。

「立ったままの傍聴者がいたことは知らなかった」と話し、「傍聴者が座席定数にオーバーしたら空いた部屋で音声だけでも聞けるような工夫と議会改革が必要」。

立ったまま傍聴した元市議も御年70過ぎ。公共交通通でさえ「年寄りに席を譲る」が通説だが市議会傍聴はそうもいかないようだ。開かれた議会とは、左上の写真の如く、委員会室の扉は開けておくから立てても傍聴してね、なのだろうか。

生活保護申請 23.7%増

3月件数 2万4493件

今年3月の生活保護の申請件数が前年同月比23.7%増の2万4493件に上ったことが、7日発表の厚生労働省の調査でわかりました。増加は3カ月連続で、増加率が20%を超えたのは2カ月連続。新型コロナの長期

3月に生活保護の利用率を開始した世帯も前年同月比25.0%増の2万2190世帯。2万世帯を超えたのは21年3月以来です。3月に生活保護を利用した全世帯は、前年同月比45.1%増の164万7341世帯。世帯主の失業等で利用することになった「その他の世帯」が前年同月より6633世帯も増えたことが主な要因です。

世帯類型別にみると、最多は高齢者世帯で91万1320世帯。全利用世帯の55.6%を占めました。

生健会が預かっている 品々

※ 必要な方は声を掛けて下さい。お届けします。

- ◆新たに届いたもの
 - 加湿器
 - トースター
 - 茶碗とお皿（20～30cm）多数
- ◆先月号でも紹介したもの
 - 衣装ケース（プラスチック製。引出し）4段・3段 各1個
 - 床に座って使う一人用の小食卓
 - XLのズボン
 - ELの黄色いポロシャツ
 - 敷布団（新品）
 - 毛布（新品）

コロナが猛威を振るっている頃は、国も緊急小口資金事業等を行ない、生活に困窮していた人に貸付を行っていましたが、5類に移行して貸付事業も中止になり、頼るべきは生活保護しかなくなりました。そのため、生活保護の申請者が増えています。



「しんぶん赤旗」より

